

令和 4年 11月 1日

## 地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

施設名：医療法人社団 水澄み会 グループホームもやいの家うのはな  
施設種類：認知症対応型共同生活介護

新型コロナウイルス感染拡大防止のため会議の開催を中止とし、参加予定の方々へは文書により事業所活動の報告を行い、意見をいただく事とした。

文書配布：

利用者	人	知見を有する者等	人
利用者家族	9人	地域包括支援センター職員	人
地域住民の代表	2人	益田市職員	1人
その他（代表者、管理者、施設職員等）			人

### 【報告内容】

#### 1. 現況、活動状況報告

##### 利用者様状況

- ・女性 9名の方ご利用中
- ・介護度 ①・・・3名  
②・・・3名  
③・・・1名  
⑤・・・2名
- ・平均介護度 2.4
- ・利用者様年齢 70歳代・・・1名  
80歳代・・・5名  
90歳代・・・3名
- ・平均年齢 88.6歳
- ・事故、入院者 なし
- ・新規入居者、退居者 なし
- ・コロナ感染症対策、施設内状況

面会については、ガラス窓越しの面会としている。

9/21有料老人ホームのご利用者様1名がコロナ感染症となる。抗原検査で陰性が確認されるまでの14日間、グループホームの夜間専従職員が夜間の経過観察と対応を行った。このためグループホームの夜間職員体制が1名対応となる。グループホームのご利用者様には感染されることなく終息した。

## 新規入職者

9月1日付けで1名の新規の入職者あり。

## 活動状況

- ・季節のおやつ作り・・・8月盆だんご、9月お彼岸のおはぎ
- ・敬老のお祝い（9/19）・・・お祝いのお膳で昼食会。記念に各お客様の手形を押した色紙をプレゼントさせていただく。
- ・季節のデコレーション作り・・・ぶどう蔓の塗り絵で壁面を作成。
- ・畑の世話(ミニトマト)
- ・ラジオ体操、食前の口腔体操、
- ・日常的な家事作業(調理・洗濯・掃除)
- ・器具を使った運動、階段や廊下を使って歩行運動
- ・塗り絵、パズル、ドリル
- ・勉強会 Web 研修「認知症(パーソンセンタードケア)」「看取り介護の指針」  
「急変時の対応」「プライバシー(個人情報)」
- ・地区清掃の参加・・・8月(道掃除)、9月(海岸清掃)

## 2、身体拘束等の適正化の取り組み

### 第3回 虐待防止・身体拘束廃止委員会報告

#### 現状確認

- ・身体拘束を行っている事案はなし。
- ・普段の業務での気づきや意見交換を行う。

職員間で物事の捉え方・感じ方の差を感じることもある。この差を埋めるにはどうすればよいか？という声に対して、見える形で共有する、繰り返し伝える・お互いに確認し合う、なぜそうするのかという理由も一緒に伝えることを意識してはどうか。という意見が出る。

車椅子(フットレスト)の装着について、利用者様の安全や安楽になるために使い分けを考えたいという意見があった。

#### 第2回虐待の芽自己チェック

8月に2回目自己チェックを行う。

前回同様、お客様間・職員間のコミュニケーションに関する事項でチェックが上がる。接遇の技量向上と職員間で意見交換がしやすい環境作りが課題。

#### 【寄せられたご意見】

12名の方に文書を送らせていただき、9名の方からお返事を頂いた。

#### <ご意見>

- ・活動報告の写真が添付されていて、様子がよくわかり良かったです。今後ともよろしくお願い致します。

・11月13日のふる里やすだフェスティバルへの展示参加感謝いたしております。姿を拝見することはできませんが、これも一つの地域行事への参加の方法だと思います。

・コロナ対策も十分にされている様子が伝わってきました。

・安田公民館では、今年中に避難訓練を実施するよう計画をしていますが、貴所におかれましても防火防災対策は万全を期すようお願いします。

・今回の写真付きの活動報告で、皆さんの普段の様子を垣間見ることができました。畑のお世話も利用者の方が率先してされているのでしょうか。他の事業所でも「今年はさつま芋がいっぱい収穫できたよ」と聞きましたので、大いに期待できそうです。

・有料老人ホームでコロナ感染が発生した際には、そちらの対応のためにグループホームの人員体制にも影響が出て、職員の皆さんも慌ただしかったことと思います。

・これから寒くなるにつれて、再びコロナ感染拡大が心配されます。今回のことについて情報共有しながら、感染予防や感染が判明した際の対策等の見直しにつなげていただければと思います。

以上